

アップ クローズ 市政



各部会の関係者や市の幹部らが集まった全国屈指福祉会議

福祉

全国屈指福祉会議を開催

「福祉王国プログラム2018」まとまる

問い合わせ 政策調整課 (☎8213)

市の福祉施策などについて協議・検討を行う、今年度2回目の全国屈指福祉会議を1月26日、総合福祉センターで開催。来年度実施する施策「福祉王国プログラム2018」が発表されました。

昨年開かれた1回目の会議では、医療体制整備部会や今年度新設された障がい者支援部会など6つの部会に対し、市長が検討事項を指示。これを踏まえ、各部会では施策の策定を進めていました。

- 幹部職員や有識者ら約40人が出席。会議の会長である市長は、「福祉王国施策に本腰を入れていく」と意気込みを語りました。
- 市では、施策に必要な経費を平成30年度予算に盛り込みます。各部会ごとの主要施策は次のとおりです。
- 医療体制整備部会
 - “歩得”健康商品券事業を通じて健康づくりを推進し、医療費抑制1億円を目指す
 - ・ 中学3年生までの医療費助成を検討
 - 障がい者支援部会
 - 障がい者就労継続支援A型・B型事業所の給与と工賃を増やし、生活の質の向上を図る
 - ・ 精神障がいがある人も働

- きやすい職場環境を整備
- 高齢者支援部会
 - 福祉制度の狭間にあつて困っている高齢者を把握し、必要な支援や見守りを具体化する
 - ひきこもり支援部会
 - ひきこもり家族会の設立
 - ・ ひきこもりサミットを開催し、全国の先進的な取り組み事例を情報交換
 - 待機児童ゼロ部会
 - ・ 早朝預かり保育の開始
 - ・ 保育士の負担軽減を図るため、保育園へ保育以外の業務をする人の配置を検討
 - 発達障がい児支援部会
 - ・ 配慮を必要とする子どもへの支援や、義務教育終了後のサポート体制を検討
 - ・ 関係機関で連携し、幼児期からの切れ目ない相談・指導体制の充実

全国屈指福祉フォーラム

「総社市の挑戦」～全国屈指の福祉先駆都市へ～

日時 3.3(土) 13:00～14:35 (開場は12:30) 場所 サンロード吉備路

21世紀の日本は、本格的な人口減少社会への対応や気候変動による災害、南海トラフ地震への備えなどが課題となっています。そのような中、ノーマライゼーション(障がいがある人もない人も、平等に生活する社会を実現させる考え)による社会づくりが急がれています。

課題に挑戦し、さらに市政を前進させることを目的として、フォーラムを開催します。

問い合わせ 政策調整課 (☎8213)

ぜひご参加ください

第2弾
そうじゃ!
ヘルシーメニュー
認定「第8号」

阿曾房のお昼ごはん

★★★野菜たっぷりヘルシーメニュー



地元の季節の野菜や新鮮な魚など、旬の食材にこだわった定食。味に濃淡をつけるなど、全体の味のバランスも考えられています。メニューは週替わりですが、野菜はいつでも約140gで、1日に取りたい野菜量の4割に相当。古民家を改装した店内にはギャラリーもあり、懐かしい味を思い出させる温かい雰囲気を楽しめます。

ヘルシーメニュー応募先・問い合わせ 健康医療課健康増進係 (☎8259)

メニュー (週替わり)

季節のサラダ、かす汁
ベラタの酢味噌あえ、鯛の炭火焼き
おからの煮物、揚げだし豆腐
ごはん、香の物
デザート、ドリンク

定価	1300円(税込み)
エネルギー	779kcal
たんぱく質	42.8g
脂質	24.9g
炭水化物	88.6g
塩分	4.0g



阿曾房

場所 東阿曾 1832-2
電話 99-9050
営業 11:30～15:00
定休日 水・日曜日

春季全国 火災予防運動

統一標語 火の用心 ことばを形に 習慣に

3/1(木) 3/7(水)

空気が乾燥し、火災の起こりやすい時期です。火の取り扱いには十分注意し、外出や就寝前には火の元を確認しましょう。家の周りに燃えやすい物を置かないなど、放火対策も重要です。

住宅用火災警報器の設置

住宅用火災警報器設置の義務化に伴い、住宅火災による死者は減少傾向にありますが、いまだ多くの人が亡くなっています。あなたや家族の命を守るため、早急な設置をお願いします。10年を経過した住宅用火災警報器は、電池切れや電子部品の劣化で火災を検知しなくなる恐れがあります。10年を目安に、新しく交換することを勧めます。

問い合わせ 消防本部予防課 (☎8343)

平成29年中 総社市 火災・救急・救助・油流出処理・支援出動の概要

前年より24件増 火災 34件

建物火災18件、林野火災5件
車両火災2件、その他火災9件
損害額は5164万円(概算)
火災による死者と負傷者は0人

- 救急 出動2802件
1日当たり7.7件
(最多は急病1694件)
- 救助 出動59件
(最多は交通事故33件)
- 油流出処理 出動29件
(交通事故26件、その他3件)
- 支援出動 出動93件
(救急支援81件、ヘリ支援12件)

問い合わせ 消防署業務係 (☎8346)